

生徒心得

一 登校、下校

- (1) 始業 10 分前までに登校しよう。また、特に用事のない生徒は、始業前 30 分以上早くは登校しないようにしよう。
- (2) 部活動など特に用事のない生徒は、下校時刻（午後 4 時）を必ず守ろう。
（部活動の時間は別にきめる。）
- (3) 登下校時やその他校外などではことばづかいや行動に気をつけよう。
- (4) 登下校時先生や友人に出会ったときは、その場に応じてあいさつしよう。
- (5) 登下校時は交通道德を守ろう。
- (6) 登下校時は、みだりに他に立ちよらない。
- (7) バス、自転車通学は原則として認めない。

二 校内

1 校内生活

- (1) 始業の合図とともに教室または所定の場所につき、学習の準備をして静かに待とう。
- (2) 授業の始めと終わりにはあいさつをしよう。
- (3) 授業中は熱心にとりくもう。
- (4) 自習時間は所定場所で静かに自習しよう。
- (5) 入室が遅れたときや授業中座席を離れるときは、先生にその理由をのべ許可を得たのち行動しよう。
- (6) 集会中はしっかり話を聞こう。
- (7) 職員室、事務室へは用事のある人だけが入り、早く用事をすませよう。
テスト期間中は、許可された人だけ入室しよう。
- (8) 常に校内美化を心がけよう。
- (9) 校具は大切に取扱い、落書きや破損はしない。過って破損した時は、すぐに先生に届け出よう。
- (10) 来客に行き会った時はあいさつをしよう。
- (11) 廊下、階段は走らない。授業中は特に静かに通るよう心がけよう。
- (12) 校内では危険な遊びをやめ、また禁止されたことは固く守ろう。
- (13) 昼食は所定の時間に教室で座席について食べよう。
 - ① 食事の前には必ず手を洗おう。
 - ② 給食は、係りの生徒が配膳室へクラス全員分を受け取りに行く。
食べ終われば係りの生徒が配膳室に返却する。
 - ③ 昼食を忘れた生徒は、休み時間に学年の先生に申し出る。
- (14) 登校してから下校時間までは校外に出ない。外出の必要のあるときは担任の先生の許可を受ける。

2 所持品

- (1) 必要のないお金や品物を学校に持って来ない。
- (2) 所持品にはすべて氏名を明記する。
- (3) 友人間の金銭・物品の貸し借り、やりとりはしない。
- (4) 物を失くしたり拾ったりした時はすぐに先生に届ける。
- (5) 忘れ物をしない。
- (6) カバンは所定のバッグを使用する。

三 校 外

- (1) 悪い遊びや危険な遊びはしない。
- (2) 遊び場所を考え、危険なところには近寄らない。
- (3) 外出するときは保護者の許可を受け、行き先、時間をはっきりしておこう。
- (4) 帰宅時間を守り、遅くならないようにしよう。
- (5) 夜間外出外泊はしない。
- (6) 繁華街等へ行く時は保護者と一緒に行こう。
- (7) 外出時は、中学生らしい服装を心がけよう。

四 願・届出

- (1) 欠席、遅刻、早退の場合は届らんに理由を記入し、保護者印を押して担任の先生に届け出るか、保護者が電話連絡すること。
- (2) 規定外の服装をしたり、規定外の所持品を持参するときは、担任の先生に届け出て許可を受ける。
- (3) 在学証明書が必要なときは、担任の先生に届け出てその交付を受ける。
- (4) 転退学のときは、担任の先生に届け出てから手続きをとる。
- (5) 住所を変更したときは、すぐ担任の先生に届け出る。
- (6) 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割）の必要なときは、学割交付願の用紙を事務室で受け取り、手続きをして交付を受ける。
学割は片道 100 km以上の区間を旅行する場合に限る。
- (7) 忌引日数は次の通り
父・母……………7 日
祖父母・兄弟姉妹……………3 日
曾祖父母・伯叔父母……………2 日
- (8) アルバイトは原則として禁止する。